

学校が苦手な児童生徒の保護者の方へ 不安や困りごと、ありませんか？



学校に行きたがらない

- 学校から帰ってくるといつも疲れている
- 学校に行こうとすると頭やお腹が痛くなる
- 家や自分の部屋から出たがらない

子どもへの接し方が分からない

- 子どもに学校に行くよう働きかけてよいのか
- 学校に行かない理由を聞いてよいのか
- 理由を聞いてもよく分からない／答えたがらない
- 家庭学習を続けるべきか
- 誰にも相談できない

心配な状態が続いている

- ゲームやSNSに没頭して昼夜逆転している
- 学習の進度が遅れ、学校の授業についていけない
- このままでは、将来、進学や就職ができないのでは

一人で悩まないでください。

不登校は誰にでも起こり得ることです。

お子さんや保護者の方の周りには、行政・民間の様々な支援の輪が広がっています。このパンフレットでは、不登校等学校が苦手なお子さんの保護者の方の相談先などについてご紹介します。

教室や家庭以外にも

多様な学びの場や支援の仕組みがあります。

不登校の児童生徒のための相談や学習の場、
保護者の方を支援する様々な制度やサービスがあります。

まずは、学校・教育委員会に相談

学校

相談支援パートナー

学校には行けるけれど自分のクラスには入れない時や、少し気持ちを落ち着かせてリラックスしたい時に、お子さんのペースに合わせて相談に乗ったり学習のサポートをしたりします。
札幌市では、全小・中学校種に配置されています。

スクールカウンセラー

児童生徒の心のケアや、ストレスへの対処法などを助言してくれる心理の専門家、教育委員会から学校などに派遣または配置される方のことです。
公認心理師や臨床心理士などの資格を持っている方です。



スクールソーシャルワーカー

児童生徒やその保護者に福祉・医療的な支援が必要な場合に、福祉の窓口につないだり、手続きの補助などをしてくれる福祉の専門家で、教育委員会から学校などに派遣または配置される方のことです。
社会福祉士や精神保健福祉士などの資格を持っている方です。

教育委員会(教育相談室)

お子さんの不登校が続く場合や学習・生活に不安がある場合は、教育委員会の教育相談室までご相談ください。
学校生活の悩みや、学校内外の学びの場やその他機関について相談できます。

名称	概要	連絡先
ちえりあ 教育相談室	不登校に関する 相談全般	TEL：671-3210(平日8:45～17:15) 所在地：札幌市西区宮の沢1条1丁目1-10



その他関連施設

■ 教育支援センター



不登校児童生徒を対象とした学校以外の学びの場
利用に当たっては、事前に学校との相談が必要です。

■ フリースクール等民間施設



学校以外の学びの場
HPへの掲載に賛同された施設であり、全てのフリースクール等民間施設を網羅しているものではありません。

■ その他関係機関

教育相談室までご連絡
ください。



お問い合わせ先

札幌市教育委員会教育相談担当課

所在地 札幌市西区宮の沢1条1丁目1-10

TEL 011-671-3210